

年頭にあたって



全国商工会連合会
会長 石澤 義 文

新年明けましておめでとうございます。平成二十三年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、我が国経済は、急激な円高やデフレの進行が続くなど、全体として回復力は弱く、とりわけ、地方の中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。また、都市と地方、中心市街地と周辺部の地域間格差も拡大傾向にあり、特に、過疎化・高齢化に悩む地域の疲弊は大きく、日常生活の基盤ともいべきコミュニティの維持すら困難になる地域も現れております。このようなか、昨年は、商工会法が施行されてから五十周年という節目の年にあたり、十一月二十六日、東京・日本武道館において、天皇皇后両陛下のご臨席のもと、全国の商工会員・青年部員・女性部員合わせ約一万人が参集し、商工会法施行五十周年記念式典を挙行了いたしました。この記念式典においては、次なる五十年に向けて、「地域社会に貢献する商工会」の果たすべき役割を改めて再認識し、その使命である徹底した巡回訪問を通じ、地域の活性化並びに中小

企業の振興発展に一丸となって努力をしていくことを、全国の皆様とともに固く誓ったところであります。

また、記念式典に引き続き開催した商工会全国大会では、政府・与党等に対し、景気対策の実行や中小・小規模企業対策の拡充、生活の場としての地方の活力の再生を強く訴えるとともに、私たち商工会としても、巡回訪問の強化等による会員満足度の向上に全力で取り組むことを決議したところであります。

我々商工会は地域に根差した活動を通じて、失われ行く地域コミュニティを守る唯一の砦として、今後とも積極的に活動していかねばなりません。

昨年の商工会法施行五十周年を契機に、今年「商工会は行きます 聞きます 提案します」のスローガンのもと、今こそ創設の原点に立ち返り、地域の事業者や住民にとって、真に頼りとなる商工会となるべく、新しい第一歩を踏み出す年にしたいと思っております。皆様の一層の支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして今年が明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

平成二十三年 元旦

天皇、皇后両陛下を迎えて 商工会法施行50周年記念式典及び商工会全国大会が開催される

去る十一月二十六日、県内各商工会長、青年部員、女性部員ら百十四名が参加し、東京・千代田区の日本武道館で、「商工会法施行五十周年記念式典」「商工会全国大会」が開催されました。

「商工会法施行五十周年記念式典」は、天皇・皇后両陛下のご臨席のもと、菅直人総理大臣の代理として古川元久官房副長官、大島章宏経済産業大臣の代理として池田元久経済産業副大臣らの来賓や、全国から商工会関係者約1万人が参加し、盛大に開催され、天皇陛下は式典で「これからの我が国の社会にとり、地域に根差した商工会の幅広い活動は、ますます重要なものになってくると思います」とあいさつされた。その後、内閣総理大臣祝辞、経済産業大臣祝辞に続き、長年にわたって経営改善普及事業に尽力された方への表彰状の授与が行われた。(本県分は後述記載)

商工会法施行五十周年記念式典に続き開催された「商工会全国大会」では、「商工会は行きます 聞きます 提案します」会員満足向上運動」をスローガンに掲げ、全青連宮本周司会長、全女連末武栄子会長より、意見表明・大会決議がされ、景気対策では、地域産品の市場化を実現するための特産品モニター事業の創設など、小規模零細企業対策予算の拡充を求めるとともに、



お言葉を述べられる天皇陛下

マル経融資制度拡充措置と金融円滑化対策期限の延長、中小企業の法人税の軽減税率引き下げ、個人事業主に対する支援策の拡充、生活の場としての地方の活力再生に関しては、大規模小売店舗立地法廃止による商店街の機能低下や高齢者買い物難民の発生を勘案。欧州主要国の大型店出店規制強化の流れを踏まえ、大型店の出退店にかかわる新たなルールの導入を訴えるとともに、地域コミュニティ維持活動への支援強化が要望され、意見表明・大会決議は出席者満場一致のもと原案通り承認された。

大会決議

- I 景気対策の実行、中小・小規模企業対策の拡充
- II 生活の場としての地方の活力の再生
- III 巡回訪問強化等による会員満足度の向上

表彰関係

経済産業大臣表彰
優良商工会

南郷商工会

青年部女性部功労者

中美 久里子 (東北町)

優良常勤役職員

佐々木久雄 (南郷)
阿部 哲 (県連)
堀 一男 (県連)

全国連会長表彰
役員功労者

山本 嘉徳 (田舎館村)
中村 博美 (田舎館村)
齋藤 鈴子 (田舎館村)
三上 保 (金木)
木村 裕悦 (金木)
藤田 努 (鶴田町)
船見 亮悦 (三沢市)
平野 继昭 (三沢市)
小向洋五郎 (おいらせ町)

八木田憲司 (南部町)

山田 賢司 (南部町)

中山 三郎 (南部町)

新井山美智子 (南部町)

久保田憲一郎 (南部町)

山田 健二 (南部町)

掛端 正美 (南部町)

杉中 清幸 (南部町)

田島 豪 (南部町)

立花 一雄 (南部町)

中村 正寿 (南部町)

夏堀千賀子 (南部町)

坂本 一雄 (南部町)

優良青年部

平内町商工会青年部

青年部女性部功労者

手塚 克則 (三戸町)
仲條 とき (三沢市)
浜谷 桂子 (外ヶ浜町)

優良常勤役職員

塩谷栄二郎 (県連)



式典全景



出席者に手を振られる天皇皇后両陛下

平成22年度商工会青年部主張発表全国大会

平成二十二年度商工会青年部主張発表全国大会（東京都渋谷区「CCレモンホール」に於いて開催された。本県からは四十二名が参加し、本大会へは全国より二千名が集結した。はじめに大会顕彰授与式があり平内町商工会青年部がまちづくり部門においてブロック代表として表彰され、田中青年部長が代表受領となった。また、横浜町の千葉満氏には感謝状が贈呈された。

主張発表大会では、六ブロックの代表者から発表され、「青年部活動と地域振興・まちづくり」～蛸と共に～をテーマにした山口県下関市商工会青年部員伊藤孝之氏が最優秀賞に輝いた。また、全国商工会青年部部長会議では、福岡大会決議、経営革新等の推進、クリーンアップ全国大会実施報告、クラブインパルス状況報告が行われた。



顕彰を受ける田中部長（平内町）



発表する東北北海道ブロック代表渡邊君（山形県）

第12回商工会女性部全国大会inいばらき

第十二回商工会女性部全国大会が、十一月二十五日、茨城県つくば市「つくばカピオ」に於いて開催された。

本県からは二十七名の女性部員が参加した。本大会へは全国より二千二百名の商工会女性部員の出席があり、「創ろう！科学の力で未来へのかけ橋を」TSUKUBAから」のスローガンのもと、大会セレモニーの後、全国六ブロックの代表者による主張発表大会が行われ、それぞれ優劣のつけがたい発表の中から、最優秀賞には、関東ブロック代表の高田美知子さん（茨城県）が選ばれた。

また、基調講演では（独）産業技術総合研究所の横井一仁氏による「ロボット技術で豊かな未来を開拓！」と題し講演が行われた。その後、各種表彰、つくば市在住の音楽家花岡優平氏によるトーク&ライブが行われた。



全国大会に参加した女性部員



女性部全国大会会場全景



ニッポン全国物産展

“ふるさとの挑戦”をテーマに「ニッポン全国物産展」開催！

全国商工会連合会主催の「地域力宣言 2010 ニッポン全国物産展」が、11月27日（土）から29日（月）の3日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて「ふるさとの挑戦」をテーマ開催されました。

全国 357 の事業所が出展し、期間中約 15 万人の来場者で賑わいました。

この全国物産展は、地域産品販路拡大支援基金事業の一環として、産業おこしによる地域経済の活性化や自立化につなげるために開催されたものです。会場には全国の地域資源などを活用して開発された特産品を中心に、各地域の特色を生かした産品が一堂に集合し、PRや関係者との情報交換の場として積極的に行われました。

本県からは、全国展開プロジェクト事業や農商工連携等を通じて開発された商品を中心に 9 事業所が出展され、多くの来場者から好評を得ました。また、今年度新たに「全国ご当地おやつランキング」が設けられ、47 都道府県の各事業者が持ち寄った地元の自慢のおやつが披露され来場者を楽しませておりました。

青森県から出展した事業所は以下のとおりです。

《 県 連 枠 》

- | | | | |
|---------------|--------|-----------------|-------|
| ○ 大間町商工会 | (大間町) | ○ 深浦町商工会 | (深浦町) |
| ○ 田舎館村商工会 | (田舎館村) | ○ 柗中村醸造元 | (藤崎町) |
| ○ 青森・下北ふるさとの会 | (横浜町) | ○ 農業法人 四季菜にんにく柗 | (三戸町) |

《ご当地おやつランキング》

- 北川商店 (鱒ヶ沢町)

《 一 般 枠 》

- つがる漆スピリット (合) (弘前市)
- 柗カロリアジャパン (十和田市)



大盛況だった青森県の販売ブース

広域指導センター通信

県内の各広域指導センター事業並びに各管内の地域の情報をお届けします。

<東部広域指導センター>

業種別講習会開催

10月27日、経済危機を生き抜く中小・小規模企業支援強化事業として、おいらせ町商工会を会場に業種別講習会（小売業）が開催されました。

同名著書がアマゾンランキング1位を獲得している、ランチェスターマネジメント（株）代表取締役 河辺よしろう氏 を講師に、「小さな会社逆転勝利の法則で利益三倍！十倍！を目指せ」と題して、不況のせいにはしない、「売れない」ではなく「買わない」、売れる市場は「脳みその中」にある、「小さいから」「弱いから」こそ戦略がある、ありふれた事業を金のなる木に変える法則、売れる理由と売れない理由、そして利益を増やす具体的な対策方法をわかりやすい言葉で丁寧に説明した。受講した会員はメモをとりながら熱心に聞き入り、「たいへん参考になった」、「来年も受講したい」と大変好評でした。受講者の今後の事業を活性化する手段の一助とすることができたものと思われま



<北部広域指導センター>

広域専門グループ事業の紹介 ～むつ下北地区商工会連絡協議会～

むつ下北地区商工会連絡協議会では、会員企業の満足度向上を図り経営発展に貢献するため、経営指導員等がスキルアップを自主的に行う「経営支援高度化研修事業」並びに広域的視野で新たな経営支援分野を構築・実践するための「広域専門グループ事業」を行っています。12月に行われた会長会議の際「広域事業研究会」の時間を頂き、★特産品等開発販路開拓支援事業グループ★ブランド戦略支援グループ★IT推進グループ★ネット de トラベルグループの4つの事業グループリーダーが事業報告並びに意見提案を発表いたしました。事業グループそれぞれの事業経過報告と次年度へ向けた事業の提案等を行い、質問や詳しい説明を求められたほか、事業提案されたものについてはバックアップすると心強い言葉を頂きました。本事業については、グループリーダーを中心に、担当職員全員と一緒に事業推進し、会員企業の満足度アップと経営資質の向上のためさらにスキルアップを図り、次年度も継続し具体的な行動を起こしていくことが重要になってくると思います。



1月・2月の講習会等のお知らせ

【転業チャレンジ相談会】

従来の事業にかえて、新事業展開・創業・事業再生・再チャレンジ等の「転業」に取り組まれる方を対象に「転業チャレンジ相談会」を県内各地で開催いたします。

支援制度の紹介や実際に新事業展開された県内事業者の事例紹介、専門家による個別相談を実施いたします。

会場	日時	場所	申込締切日
弘前会場	1月26日(水)	弘前パークホテル	1月24日(月)
青森会場	2月2日(水)	ウエディングプラザ・アラスカ	1月31日(月)
八戸会場	2月14日(月)	八戸グランドホテル	2月9日(水)

プログラム

13:00～13:20 支援制度の説明

13:20～14:40 事例発表 ー実際に「転業」された県内事業者2社ー

14:40～16:00 個別相談(事前予約制とさせていただきます。)

*相談対応者：応援センターコーディネーター、外部専門家(中小企業診断士予定)

お問い合わせ先

青森県中小企業応援センター(コンソーシアム)代表法人：21 あおもり産業総合支援センター

構成法人：青森県商工会連合会、青い森信用金庫

電話 017-777-4066 FAX017-721-2514(21 あおもり産業総合支援センター内)

【地域資源活用フォーラム&新商品お披露目会】

農商工連携や地域資源活用による食産業の充実・強化を図るために、今年度、県が進めてきた各種商品づくり支援事業の成果発表会を行うとともに、完成した商品を一堂に展示発表し、具体的な商品開発や新たな事業展開に繋げる契機とするために開催いたします。多数の参加をお待ちしております。

日時	場所	申込締切日
2月17日(木) 10:00～15:30	青森市：ホテル青森3階「孔雀の間」	2月10日(木)

対象者：農林漁業者、食品製造業者、流通・販売業者など

昼食会参加料：1人500円(昼食代)事前申込制

参加申込：申込書に必要事項を記入し2月10日(木)までにFAX等でお申し込みください。

FAX：017-718-1609 E-mail：info@lsearch.jp

*申込用紙は青森県庁ホームページからダウンロード可能です。

お問い合わせ先

青森県 農林水産部 総合販売戦略課 担当藤本 電話 017-734-9573 FAX 017-734-8158

青森県 農林水産部 あおもり食品産業振興チーム 担当中村 電話 017-734-9456 FAX 017-734-8133

平成 22 年度地域活性化事業事例調査事業について

当連合会では、青森県の委託を受け 23 年 1 月から 3 月まで、「スタンプ事業・祭り」実態調査を行うこととなりました。調査員が各地域へ訪問しヒアリング調査をいたしますので、調査員が訪問した際には、ご協力くださるようよろしくお願いいたします。（現在調査巡回中）

各地域の調査員は以下のとおりです。

No	氏 名	担 当 地 域
1	いまい ひであき 今 井 秀 明	北五・黒石・南郡・東郡
2	なりた あきら 成 田 彰	中弘南・西郡
3	せがわ みつお 瀬 川 三 夫	上十三・三八
4	さくらば きよし 桜 庭 潔	青森・上十三・むつ・下北

【調査に関するお問い合わせ先】

青森県商工会連合会 地域振興課 担当 塩谷 栄二郎
 青森県商工会連合会 中央広域指導センター 担当 三浦 守
 TEL 017-734-3394

平成 23 年度協会けんぽ青森支部の健康保険料率について

協会けんぽ青森支部の保険料率については、昨春に 8.21%から 9.35%へと大幅に引き上げざるを得ず、事業主及び加入者の皆様には大変大きな負担をお願いしたところですが、依然として財政状況は厳しく、また現在の累積債務を着実に解消する必要がありますことから、本年も 4 月納付分の保険料より 9.51%への引き上げが避けられなくなりました。

厳しい中小企業の経営環境や家計の状況の中ですが、皆様の医療を支えるため、何卒ご理解をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

全国健康保険協会青森支部 ☎017-721-2713
 ホームページ

<http://kyoukaikenpo.or.jp/13.0.73.html>

小規模企業共済制度

平成23年1月施行版

経営者の退職金

小規模企業共済制度は
 退職後のゆとりある生活を
 応援する安心の共済制度です。

制度改正で
 さらに
 魅力アップ!

「ゆとり」のために。

全国で約120万人の経営者が加入

掛金は全額所得控除

無理のない掛金
月額1,000円～70,000円の範囲で自由選択

共済金の受取りは
一括・分割・併用の3タイプ

受取り時にも
税制面での大きなメリット

災害時や緊急時には
契約者貸付けの利用が可能

平成23年1月からは
個人事業主の「共同経営者」
も加入できるようになります!
(個人事業主1人につき2人まで)

共同経営者の加入イメージ

個人事業主
共同経営者

加入できない
(平成22年12月末まで)

個人事業主
共同経営者

2名まで加入できる
(平成23年1月から)

中小企業と地域振興をもっとサポート
協会の取組

中小企業基盤整備機構